

# 第7期 IT サービスマネジメント研究会

## 第2回研究会を開催いたしました

日程： 2013年5月24日（金）

会場： 日本能率協会ビル 201 号室

コーディネーターによる問題提起 (14:00～14:05)

第7期 IT サービスマネジメント研究会  
コーディネーター 中原 嘉樹 氏

事例研究 ① (14:10～15:00)

「クラウドによる運用の自動化がもたらす変化」



日本アイ・ビー・エム株式会社  
グローバル・テクノロジー・サービス  
技術理事 山下 克司 氏

休憩 (15:00～15:10)

事例研究 ② (15:10～16:00)

「スキル標準、CCSF の理解とその有効活用」



株式会社スキルスタンダード研究所  
代表取締役社長 高橋 秀典 氏

ディスカッション・質疑応答 (16:00～16:55)

コーディネーターによるまとめ (16:55～17:00)



### 【事務局所感】

クラウドによる運用の自動化がもたらす変化

PaaS には多くの運用ツールは含まれている事が多いが、IaaS ではユーザーが自分でインフラを管理しなくてはならない。クラウドを使ったシステムの構築はこれまでのシステム構築と大きく異なる点がある。プログラミング、リリース管理、自動運用、データの分散、ハイブリッド環境、ビジネスの計測と改善のプロセスなど全てを考えるのは一人の手に余る。

スキル標準導入活用のポイント ～CCSF の最大有効活用～

経営戦略を基に組織力 UP を実現するためには、人材戦略と事業計画の有機的連携が不可欠であり、そのためには、各ステージを着実にステップアップする必要がある。

IT をビジネスの武器として活用している企業において、スキル標準ベースの人材戦略はハイクオリティ経営実現の重要なキーとなる。

以上